

東村山けやき会 後援会ニュース



卓球大会特集号！！

2018年12月1日
No-51
(平成30年冬号)

〒189-0002 東京都東村山市青葉町 3-30-7
TEL: 042-397-5966
URL: <http://www.hmkk.or.jp>

発行 東村山けやき会後援会
発行責任者 会長 西村良隆



ご あ い さ つ

東村山けやき会後援会
会長 西村良隆

東村山市域における精神障害の回復途上者を支援する第34回地域交流卓球大会は、今年も渡部東村山市長、伊藤東村山市議会議長をはじめ、多くのご来賓のご出席をいただき成功の裡に開催することができました。

大会は当初から毎年6月の開催であったものが、昨年より9月への開催へ変更せざるを得なかった事情もあり、団体の一部で参加を見送ることとなった状況もありましたが、参加団体で構成する大会実行員会は、企画準備、当日運営について、綿密な検討を行うなどして、スムーズな、そして盛り上がる内容で、大会趣旨を貫いてくれたことに主催者を代表して深く感謝を申し上げます。

本大会は、改正社会福祉法に基づく「地域における公益的な取組」として、「社会生活上の支援を必要とする人たちに」卓球大会を通して、地域で交流し、地域の理解を深め、地域の絆を結びあう場とすることを本旨とするものであり、大会開催の遥か当初からの一貫した思いを貫くものでもあります。

今年も大会会場では、久しぶりに再会する人たちが、互いに声を交わしあう姿、健闘を称えあい、対戦チームの好プレーに惜しみない拍手を送り、次に又、相まみえんことを約束しあう場面が随所に見られ、多くの感動を呼んだところです。

本大会の開催を支えてくださいます当後援会会員の皆様に改めて深く感謝を申し上げます。又、今年も、本大会の開催趣旨をご理解の上、並々ならぬご指導ご協力をくださいました東村山市卓球連盟の船橋会長をはじめとする皆様に厚く御礼を申し上げます。

そして、この地域交流卓球大会の成功を毎回こころから願っておられました、今は亡き熊木令次後援会会長（元東村山市長）の、障害の克服に立ち向かう人たちへの優しい眼差しが思い出され、今大会の成功を、胸に手を合わせてご報告いたしますことをここにお伝えいたします。

第 34 回地域交流卓球大会報告

第34 回地域交流卓球大会の成功を祝して

東村山市卓球連盟 会長 船橋 侑

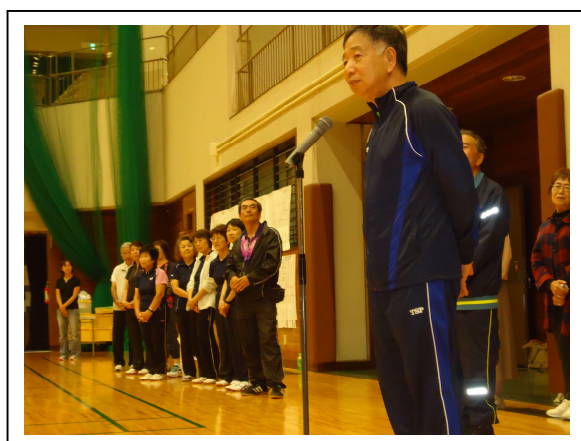


第34 回の地域交流卓球大会が大成功に終わりましたことに対しまして心より喜び申し上げます。

2020 年東京オリンピック・パラリンピックは、いよいよ 2 年後に迫ってまいりました。全世界から注目されるこの 4 年に一回の大きな祭典は、ホストシティ東村山市にとっても、東京オリパラを盛り上げていかなければなりません。一方、34 年の活動実績を持つ地域交流卓球大会は、東村山市以外にも、たくさんの方たちにアピールしたいところです。これからも更なる発展をして、施設内や施設間の交流が、楽しく活動的になるよう期待しています。

結びに、この素晴らしい本大会を支えて下さっている地域関係者の皆様をはじめ、毎年、木原誠二衆議院議員、都議会議員、市議会議員、そして渡部尚東村山市長と関係職員の方々、ご家族の方々に見守られ、また、大会を毎年創意工夫し運営されている実行員会の皆様に深く敬意を表したいと存じます。

卓球連盟としまして、微力ながら、継続、発展するよう皆様のサポートをしていきたいと考えております。今後ともよろしくお願いいたします。



あいさつをされる船橋会長と
東村山市卓球連盟の皆様



今年も、模範試合では、スピード感あふれる
ラリーを見せていただきました。
ありがとうございました。

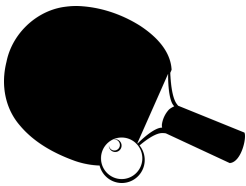
第 34 回地域交流卓球大会を終えて



表彰式の様子

東村山けやき会後援会副会長
第 34 回地域交流卓球大会
実行委員長 下山 停子

秋雨の降る大会開催でしたが、渡部東村山市長、各議員の先生方、そして東村山市卓球連盟の船橋会長をはじめとする皆様の御来席をいただき開催出来ました事、感謝いたします。

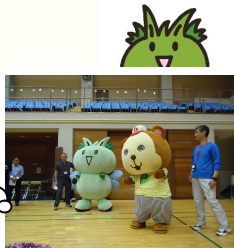


ご参加の皆様、にぎやかに元気に参加して下さった事、私も元気をいただきました。

次回は三十五回。大勢の御参加をいただき楽しい卓球大会が行われる事を念じ乍ら。



応援のみんなをも
応援してるよー。
ひがっしー、ぼんた



入賞おめでとう
ございます。



第34回地域交流卓球大会

結果報告！！

団体の部

優勝 多摩あおば病院A

準優勝 ふれあいの郷

第3位 える・ぽいんB



個人男子の部

優勝 川口 功（ふれあいの郷）

準優勝 吉澤 弘記（多摩あおば病院）

第3位 近藤 律（多摩あおば病院）

個人女子の部

優勝 工藤 仁果（ふれあいの郷）

準優勝 鈴木 敏江（仲間の家）

第3位 久保山 昌子（える・ぽいん）

ピンポンラリーの部

優勝 関根 康広（多摩あおば病院）・横田 彬信（多摩あおば病院）

準優勝 飯島 智道（平成の里）・大堀 杏奈（多摩あおば病院）

第3位 新井 真（多摩あおば病院）・鈴木 和枝（けやき第一作業所）

＜日 時＞平成 30 年 9 月 29 日（土）
午前9時～午後3時
＜会 場＞東村山市民スポーツセンター
＜参加総数＞約 140 名
＜主 催＞東村山けやき会後援会
地域交流卓球大会実行委員会
＜後 援＞東村山市
東村山市教育委員会
東村山市社会福祉協議会
＜協 力＞東村山市卓球連盟

＜参加団体＞
多摩あおば病院
える・ぽいん
けやき第一作業所
けやき第二作業所
仲間の家
平成の里
地域生活支援センターふれあいの郷
グループホームはぎやまはうす
NPO法人けやき ファミリー





参加された皆さんの、ご意見・ご感想

会場準備、片づけ

- ・みんなが手伝っていてよかった
- ・台の間が狭く感じた。



開会式、閉会式

- ・簡潔でよかった。



個人戦

- ・次回はもっと練習して頑張りたい。
- ・シード制の導入はどうか。



ピンポンラリー

- ・ハンデのある工夫を考えたい。



昼食

- ・える・ぽいんのパンがおいしかった。



団体戦

- ・ルールを守れていないと注意を受けたが、なかなか理解できない方
多く仕方が無いと思っている。





応援

- ・たくさん応援した。楽しく応援できた。



その他

- ・模範試合で、参加者との試合に感動しました。
- ・9月開催で他の行事と重なった。
- ・身体を動かすよい機会。来年も出たい。



来年の目標

- ・参加人数を増やしたい（特に女性）。
- ・また参加したい！



反省会を終えて

反省会では、来年に向けて、改善点や、検討すべき事項がたくさん出されました。

当日参加するだけでなく、実行委員会の準備段階から、意見交換を重ね、より良い卓球大会を目指して積極的に関わる方が増えています。

自分の意見が反映されてもされなくても、卓球に対する関心を深め、みんなでつくる卓球大会になってきているのではないのでしょうか？

来年も、みんなで卓球をしましょう！



会計報告

平成 30 年度第 34 回卓球大会事業決算

収入	科目	予算額	決算額	差額	備考
	参加費	100,000	60,500	39,500	卓球大会参加費
	お祝い金	0	5,000	△ 5,000	
	法人負担金	122,000	64,945	57,055	後援会賛助会費より
	合計	222,000	130,445	91,555	

支出	科目	予算額	決算額	差額	備考
	消耗品費	20,000	8,491	11,509	ペン他
	報償費	50,000	30,808	19,192	賞状、楯
	通信運搬費	10,000	9,380	620	郵送料
	印刷製本費	15,000	0	15,000	ポスター印刷等
	保険料	1,000	210	790	行事スポーツ保険
	会議費	5,000	2,356	2,644	会議飲料第
	弁当費用	120,000	79,120	40,880	参加者弁当代
	雑費	1,000	80	920	振込手数料
	合計	222,000	130,445	91,555	



卓球大会決算については、平成 30 年 10 月 22 日東村山けやき会後援会役員 内田雅子推進委員（会計担当）が事務局にて帳簿の点検、実査を行いましたことをご報告申し上げます。

東村山けやき会後援会への ご入会・ご協力をお願い



社会福祉法人東村山けやき会は、こころの病を持った方々が地域の中で安心して生活ができるよう相談の場・働く場・生活の場・支援の場を提供しています。

東村山けやき会後援会は、これを援助すると共に、スポーツ活動や講演会活動等を行い、こころの病を抱える方々との交流を通じて、その苦しみを支え、理解を深めて、共に生き、共に暮らせる環境づくりを目指して活動しています。

様々な問題を抱える当事者、ご家族、関りあう地域の方々と、手と手とを取り合って話し合いませんか。

共に生き、共に暮らせる豊かな社会を目指すため、地域の皆様のご理解を願っております。どうか、あたたかい愛の手を宜しくお願いいたします。

賛 助 金			
個 人	1口	2,000円	(年間)以上
団 体	1口	10,000円	(年間)以上
臨時のご協力		ご 芳 志	

【振込先】郵便振替口座

00150-1-543714 東村山けやき会後援会

※ ご入会は随時受け付けております。

皆様のご入会を心からお願い申し上げます。

賛助金は、法人への寄付金とさせていただき、本会の目的達成に役立ててまいります。

お問い合わせ

後援会事務局（社会福祉法人東村山けやき会内）

TEL 042-397-5966